

# 今こそ憲法を！手をつなぎ 声をあげよう



本会議 代表質問（3/28）

参議院議員 仁比聰平

手をつなぎ、声を上げ、安倍政権退陣を迫りましょう。

尊重義務を投げ捨てたわざかな与党幹部の密室協議と一片の閣議決定で、憲法が変えられる筈がないではありませんか。

「戦争する国」へと暴走する政治が福祉や雇用だけは大切にす

るなどあり得ません。

## 沖縄の負担軽減にならない

オスプレイの全国配備を、政

府は「沖縄の負担軽減」だと、KC-130空中給油機の岩国移転を押しつけようとしています。仁比議員は、「訓練自体は変わらず沖縄で行われる」「なんの軽減にもなっていない」と厳しく批判。沖縄県民も、「本籍だけ岩国に移し、現住所は沖縄のまま長期滞在するのが実態だ」と。

（2/6予算委）

## 米軍機被害の補償を

岡山県津山市上空での米軍機

の爆音轟く低空飛行が2011年3月、井口貞信さん宅の土蔵を倒壊させたにもかかわらず、米軍は証拠も示すことなく因果関係も認めず補償を拒否しています。仁比議員は予算委員会、防衛省交渉で繰り返し原因究明と補償を求めています。

（2/6予算委）

## 川内原発の再稼働を許さない

専門家からの水蒸気爆発の可能性の示唆、不十分な避難計画を指摘し、「再稼働などありえない」とただしました。

（3/28本会議）

## そうへい議員のある日 5月#日(火) 6月#日(水)

8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20

国会対策会議  
議運理事会・委員会  
原子力規制委長人事  
学校教育法反対討論  
本会議  
議運理事会  
改憲反対国会前行動  
(昼休憩)  
憲法審査会  
会社法質問準備  
原稿チェック  
憲法本会議  
反対討論準備  
書類整理

国会対策会議  
法務委員会  
  
(昼休憩)  
公害患者の会集会  
法務委員会  
秘密法実務者会議  
福岡県議候補交渉  
原稿執筆  
議運理事会  
  
日程打合せ  
法務部会

## 【2014年 第186回通常国会】 質問:31回、討論・意見表明:13回 質問主意書:1回

【本会議】消費税増税、派遣法改悪、原発再稼働、有明再生、辺野古移設などで、安倍首相をただす(2012年度決算代表質問)。改憲手続き法、秘密法設置法、反対討論2回。

【議運委員会】(質問3回)国会への秘密会設置法案、原子力規制委員会の反対討論・意見表明など5回。

【予算委員会】(質問2回)沖縄・岩国の米軍基地再編、集団的自衛権、土蔵崩壊問題。

【法務委員会】(質問19回)司法修習生の給費制復活、選択的夫婦別姓、外国人技能実習生問題、裁判所定員法、会社法、少年法、少年院法、戸籍窓口業務の民間委託問題、袴田事件、盜聴法対象拡大問題、水俣病加害企業チソイ優遇批判、昭和ゴム事件、悪質ファンド規制、司法試験法、入管法、児童ポルノ禁止法など。反対討論4回。

【憲法審査会】(質問4回)改憲手続き法の改定について、意見表明・討論2回。

【決算委員会】(質問1回)諫早干拓事業の早期の問題解決を求める。災害特別委(質問1回)山陰豪雨被害の速やかな復旧求める。

昨年の185臨時国会では、質問15回、討論・意見表明8回で、秘密保護法、桜島降灰対策、自動車運転死傷行為処罰法、民法など。

仁比議員は、秘密を漏らしたとされた国會議員の除名が、「どの問題」の「何について」「どのような中身」を漏らしたのかを詳しく知ることもできないまま、恣意的な報告を鵜呑みにして判断せざるをえなくなることを明らかにし、「議会政治の破壊にはならない。その重大性を分かって答弁しているのか」との厳しい追及にまともな答弁ができず、審議は度々中断。

このまま施行などできません。

（6/20議運委）



## 秘密法は議会政治の破壊

仁比議員は、秘密を漏らしたとされた国會議員の除名が、「どの問題」の「何について」「どのような中身」を漏らしたのかを詳しく知ることもできないまま、恣意的な報告を鵜呑みにして判断せざるをえなくなることを明らかにし、「議会政治の破壊にはならない。その重大性を分かって答弁しているのか」との厳しい追及にまともな答弁ができず、審議は度々中断。



通常国会開会日、秘密法反対の人間の鎖で国会は包囲されました(1/24)

「国会職員にも適性評価を行うというのか」仁比議員の質問に、国会職員からも「恐ろしい」という声があがっています。

## 国会職員も怖がる適性評価

飲酒の節度を調べに居酒屋まで尾行する、病院には患者情報を提供させるなど、プライバシー侵害を強要します。改めて適性評価の恐ろしさが衝撃を与えています。

# 生活・民主主義を守る

よみがえれ！有明

戸籍窓口の民間委託には重大な懸念

有明海の深刻な漁業被害と諫早湾干拓事業の因果関係を認め、福岡高裁が開門を命じて3年半。「国は相反する義務の板挟み」というが、解決する責任は國にある。調整池に頼らない利水、防災対策を

仁比議員の質問に、関係大臣も「解決しなければならない利水、防災対策を」、「相談があれば協力していく」と答えました。

(5/28 決算委)



足立区戸籍窓口調査(5/9)

としています。仁比議員は、自治体職員の長年培った力量が偽装団組などの違法事例を排除してきた実績を紹介。法務省も窓口が判断業務を行つて民間業者に「開放」しようとしています。



水俣病は終わってない  
加害企業チソソだけを優遇し、株式譲渡の際の特別決議を適用除外にする会社法改定案は、責任逃れに手を貸すものと追及。水俣病不知火患者会・大石利生会長の参考人招致が実現。年齢や地域による線引きで患者が切り捨てられ、対象地域外にも新たな被害者広がっている実態の告発は、全国紙の社説「水俣病は未解決なのに」にも。

(5/13、6/19 法務委)



国会内集会(4/15)

水俣病は終わってない

加害企業チソソだけを優遇し、株式譲渡の際の特別決議を適用除外にする会社法改定案は、責任逃れに手を貸すものと追及。水俣病不知火患者会・大石利生会長の参考人招致が実現。年齢や地域による線引きで患者が切り捨てられ、対象地域外にも新たな被害者広がっている実態の告発は、全国紙の社説「水俣病は未解決なのに」にも。

48年ぶりに再審開始が決定した袴田事件では、警察が証拠ねつ造や証拠隠しまで行いました。仁比議員は、拘禁させなかつた当局を批判し、捜査全体の徹底検証を第三者機関を設置して行うよう求めました。



## 憲法が生きる時代へ



ホームページ [\[にひ そうへい\]](http://nihin.nihinet.info/) 検索  
<http://nihin.nihinet.info/>  
インターネット中継番組『にひっとトーク』もご覧ください  
<http://www.ustream.tv/channel/nihin-souhei>



# 国が責任を果たしてこそ

よみがえれ！有明

戸籍窓口の民間委託には重大な懸念

有明海の深刻な漁業被害と諫早湾干拓事業の因果関係を認め、福岡高裁が開門を命じて3年半。「国は相反する義務の板挟み」というが、解決する責任は國にある。調整池に頼らない利水、防災対策を

仁比議員の質問に、関係大臣も「解決しなければならない利水、防災対策を」、「相談があれば協力していく」と答えました。

(5/28 決算委)



足立区戸籍窓口調査(5/9)

としています。仁比議員は、自治体職員の長年培った力量が偽装団組などの違法事例を排除してきた実績を紹介。法務省も窓口が判断業務を行つて民間業者に「開放」しようとしています。

水俣病は終わってない

加害企業チソソだけを優遇し、株式譲渡の際の特別決議を適用除外にする会社法改定案は、責任逃れに手を貸すものと追及。水俣病不知火患者会・大石利生会長の参考人招致が実現。年齢や地域による線引きで患者が切り捨てられ、対象地域外にも新たな被害者広がっている実態の告発は、全国紙の社説「水俣病は未解決なのに」にも。

水俣病は終わってない

加害企業チソソだけを優遇し、株式譲渡の際の特別決議を適用除外にする会社法改定案は、責任逃れに手を貸すものと追及。水俣病不知火患者会・大石利生会長の参考人招致が実現。年齢や地域による線引きで患者が切り捨てられ、対象地域外にも新たな被害者広がっている実態の告発は、全国紙の社説「水俣病は未解決なのに」にも。

48年ぶりに再審開始が決定した袴田事件では、警察が証拠ねつ造や証拠隠しまで行いました。仁比議員は、拘禁させなかつた当局を批判し、捜査全体の徹底検証を第三者機関を設置して行うよう求めました。



## 憲法が生きる時代へ



論壇

### 悪徳ファンドを野放しにするな！ ＝昭和ゴム事件の解決を＝

全労連・全国一般東京地中央執行委員長 室井 清

ゴム製造企業である昭和ゴム株式会社（東証2部上場）は経営難であった08年6月、悪徳ファンド「APF」に三五%強の株式を握られ、展開してきた。APFは、はじめから労働組合を掌握された。APFは、わずか1ヶ月後には昭和ゴムの十一億円の資金をAPFグループに持ち出し、増資額を上回る二七億円もの資金をAPFグループに環流した。

この二七億円は昭和ゴムの今後の事業継続、労働者の雇用を定的な影響を与えるもので

仁比議員に要請する昭和ゴム労組(6/17)

た資金の内容や返還を問い合わせる。昭和ゴムは現在も悪徳ファンドに牛耳られ、事

ど不当労働行為を重ね、質す労働組合に対し、不當処分、組合員脱落工作など、組合員脱落工作などを実行してきました。それ

は現在も進行中である。

アンドAPFに牛耳られ、事

と人事異動をまたも

う重大な労災事故を起

こしたにもかかわらず、

アンドAPFに牛耳られ、事

と人事異動をまたも</